






平成31年・令和元年 上田地域の県政おもなできごと

月	内 容	
1月	<p><b>上田のジビエ大集合！名物料理メニュー提案・審査会を開催（林務課）</b></p> <p>ジビエの魅力のPRと需要拡大を目的に、メニューの開発とジビエ料理に取り組む方のレベルアップを図るため、メニュー提案・審査会を開催しました。</p> <p>最優秀賞には上田市 塩川菓子舗の「鹿肉おやき」が、優秀賞には上田市 はすみふぁーむ&amp;ワイナリーshop&amp;Café@上田柳町の「鹿肉の赤ワイン煮込み」が選ばれました。</p> <p>今後、地域に根ざした食材となることが期待されます。</p>	
2月 ほか	<p><b>信州上田地域 健康パーク（上田地域型ヘルスツーリズム）推進協議会を開催（商工観光課）</b></p> <p>高原・温泉等の観光資源を活かし、健康づくりやスポーツを切り口とした体験型・滞在型観光の充実を図るため、官民学協働の標記協議会を計5回実施しました。</p> <p>菅平高原、湯の丸高原、和田宿など各地の観光拠点に実際に赴き、ウォーキング・トレッキング、サイクリング(e-Bike)、体力測定・トレーニングといった地域ならではの「健康×観光」型コンテンツを直に体験し、ワークショップを通じて、地域の取組や広域連携について意見交換を行いました。</p>	
3月	<p><b>しあわせ信州移動知事室（上田地域）を開催</b></p> <p>上田地域では初となる「しあわせ信州移動知事室」が3月18、19日の2日間の日程で行われ、林業・農業の関係者や、外国人労働者を受け入れている社会福祉法人、地域全体が運営に携わっているふれあいサロンなど、地域の課題に取り組む企業や事業者と知事との懇談が行われました。</p> <p>地域の課題をタイムリーに把握するとともに、先進的な取組については、県政全般に反映させてまいります。</p>	

<p>3月</p>	<p><b>長野県就業促進・働き方改革戦略会議「上田地域会議」を開催（商工観光課）</b></p> <p>3月5日、平成30年度第2回「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」上田地域会議が開催されました。</p> <p>長野大学からは、上田地域で学ぶ学生や企業に対する調査に基づいて、若者の定住・就業を促進するために必要な支援や環境整備等のあり方についての研究結果が報告されました。</p> <p>ここ上田地域でも人手不足が喫緊の課題となっており、就業促進、人材育成、働きやすい就業環境の整備に向けて産学官連携で取り組んでいます。</p>	
<p>3月</p>	<p><b>外国人向け観光マップを作成（企画振興課）</b></p> <p>管内大学等の協力を得て、外国人留学生の目線による観光地への意見等を反映させた観光マップを作成しました。</p> <p>観光マップと参加留学生からの提言を管内の市町村や観光協会などに送付し、外国人観光客の増加と満足度の向上を図ってまいります。</p>	
<p>3月</p>	<p><b>パンフレット「信州うえだの生きもの」を作成（環境課）</b></p> <p>上田地域はコンパクトでありながら、高原や里山、河川、ため池、盆地など多彩な環境があり、標高差もあることから、多様な動植物に出会うことができます。身近なものから希少なものまで、写真とともにまとめたパンフレット「信州うえだの生きもの」を作成しました。</p> <p>トレッキングや街歩き、自然保護や環境学習などに活用できるよう、冊子の配布の他、地域振興局のホームページからダウンロードが可能です。</p>	
<p>3月</p>	<p><b>国道141号上田市鷹匠町の無電柱化推進工事が完成（建設事務所）</b></p> <p>上田市中央1丁目交差点から鷹匠町交差点先までの約340メートルにおいて、無電柱化推進工事が完成しました。</p> <p>これにより、地震による電柱倒壊や電線のたれ下がりを防ぐとともに、邪魔なもののない美しいオープン景観となり、自然観光地の魅力が向上します。</p>	
<p>4月</p>	<p><b>信州上田医療センターを「地域医療人材拠点病院」に指定（保健福祉事務所）</b></p> <p>医師不足及び医師の地域遍在の解消を図るため、医師の養成及び医師不足が深刻な小規模病院等への医師派遣を行う地域の中核的な病院として、4月1日に国立病院機構信州上田医療センターを「地域医療人材拠点病院」に指定しました。</p>	

<p>4月</p>	<p><b>東御市柵津御堂地区ワイン用ぶどう団地で苗木植栽スタート（農政課・農地整備課）</b></p> <p>東御市柵津御堂（ねつみどう）地区で造成中のワイン用ぶどう団地（28ヘクタール）で、一部（12ヘクタール）のほ場が完成し、苗木の定植が始まりました。 （メルロー、シャルドネ等全13品種、約15,000本） 数年後には、この苗木から収穫されるぶどうを使った初めてのワインづくりが始まり、栽培者ごとに特色のある東御市産ワインの誕生が期待されています。</p>	
<p>5月 7月</p>	<p><b>上田地域 道の駅サミット開催（建設事務所）</b></p> <p>独自の特徴を持っている上田地域の6つの道の駅が互いに連携し情報や商品を提供しあうこと等で、更なる利用者の増加や地域振興が図られるため、その方策を検討する「上田地域 道の駅サミット」を開催しました。 この取組は県下でもはじめてであり、今後、上田地域だけでなく地域振興のツールとして道の駅を活用する取組の広がりを期待しています。</p>	
<p>6月</p>	<p><b>国道143号青木峠バイパスのルート案を発表（建設事務所）</b></p> <p>上田・松本地域を結ぶ国道143号青木峠バイパスが交付金事業に採択されルート案を発表しました。 このバイパス建設は地域の悲願であり長年の取組で実現したものです。「防災・医療」「物流・交流」「観光」面での効果が大きいことから、早期の事業完了に向けて取り組んでまいります。</p>	
<p>7月</p>	<p><b>国道254号和子バイパスが完成（建設事務所）</b></p> <p>上田市と松本市を結ぶ国道254号で、安全通行や騒音・振動等の課題のあった和子地区において平成27年度より着手していた工事が完成し、【和子バイパス】として供用を開始しました。</p>	
<p>7月</p>	<p><b>令和元年度長野県消防ラッパ吹奏大会で、上田市消防団が優勝（総務管理課）</b></p> <p>飯田市で開催された長野県消防ラッパ吹奏大会で、上小消防協会の代表として出場した上田市消防団が優勝しました。 10月には知事を表敬訪問し、県庁憩いの広場でラッパ吹奏を披露しました。</p>	

10月	<p><b>「2020 ため池フォーラム信州 i n 上田」に向けたイベントを開催（農地整備課）</b></p> <p>来年上田市で開催される全国ため池フォーラムのプレイベントとして「ありがとうため池まつり」が10月5,6日に開催されました。伝統の雨乞い行事「百八手」の再現など様々な催しが行われ、多くの参加者で賑わいました。</p> <p>また、11月に三重県で行われた「ため池フォーラム i n みえ」では次回開催県として、上田地域のため池や観光スポットを動画でPRしました。全国から多くの皆様にお越しいただけるよう、これから企画を練り上げてまいります。</p>	
10月	<p><b>C S F（豚コレラ）対策の実施（農政課）</b></p> <p>野生イノシシによるC S Fのまん延防止のため、県内を南北に縦断する形で「ワクチンベルト」の構築が行われ、上田市、長和町及び青木村の147か所(2,940個)へ、10月～12月に経口ワクチンを散布しました。</p> <p>また、飼育豚へのワクチン接種が可能となり、管内全ての養豚場で接種が行われるとともに、野生イノシシの侵入防止を強化するため、養豚場への防護柵、防獣・防鳥ネット、消毒機器等の設置を支援しました。</p>	
10月	<p><b>県営かんがい排水事業「神川左岸地区」が竣工（農地整備課）</b></p> <p>平成21年から10年にわたり進めてきた県営かんがい排水事業「神川左岸地区」の竣工式が10月に行われました。</p> <p>神川左岸幹線水路は、上田市から東御市にわたる烏帽子山麓の少雨地帯の重要な農業用水路で、事業の完了により用水が安定的に供給され、農業のさらなる振興が期待されます。</p>	
10月	<p><b>台風19号により上田地域でも大きな被害が発生</b></p> <p>10月12日上陸した台風19号により上田電鉄別所線千曲川橋梁や海野宿橋が崩落するなどし、別所線やしなの鉄道が運休したほか、多くの道路が通行止めになりました。また、多くの河川や農地・農業用施設が被災するなど、地域の暮らしや産業にも大きな被害が発生しました。</p> <p>長野県ではONE NAGANO（ワン・ナガノ）を合言葉に、一日も早い復興・復旧を図ってまいります。</p>	

<p>11月</p>	<p>「地域発 元気づくり支援金」活用事業の優良事例を表彰（企画振興課）</p> <p>平成30年度に「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施した事業のうち、着眼点や他地域への波及効果などが特に優れている4事業を選定し、優良事例実施団体の表彰式と事業成果発表会を開催しました。</p> <p>知事表彰には、「ふれあいサロン 地域住民の交流の場所づくり事業」の豊殿ふれあいサロン運営委員会が選ばれました。</p> <p>優良事例の紹介を通じて、地域づくりに取り組む機運を醸成し、地域の元気づくりを促進してまいります。</p>	
<p>12月</p>	<p>「発酵のまち上田 甘酒スイーツフェア」を開催（農政課）</p> <p>上田地域の発酵食品を広くPRするため、上田市内の製菓店6店舗にて、甘酒を使用した12新商品の開発、販売を行いました。</p> <p>地元のお米で醸し出された「飲む点滴」とも称される甘酒が、発酵のまち上田市内の製菓店の手で、個性豊かなスイーツへ大変身し、おいしい信州ふどーの新たな可能性を探るフェアとなりました。</p>	

— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —  
**学びと自治の力で拓く新時代**

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

**上田地域計画【地域重点政策】**

- 1 若者・女性・外部人材の活躍推進
- 2 産学官金連携、広域連携による基幹産業の振興
- 3 地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくり
- 4 結節点という立地を生かした住環境整備・移住推進

上田地域振興局 総務管理課 総務係  
 (課長) 青木 隆 (担当) 岩下麻理子  
 電話 0268-25-7111 (直通)  
 0268-25-1260 (代表) 内線 2212  
 F A X 0268-25-7115  
 E-mail uedachi-somu@pref.nagano.lg.jp



[長野県は「SDGs未来都市」です]

